

令和8年度 当初予算(案)の概要



白河市

目 次

◇ 当初予算の概要	1 ページ
◇ 予算規模	2 ページ
◇ 一般会計(歳入)	4 ページ
◇ 一般会計(歳出)	6 ページ
◇ 重点事業		
1 安全・安心分野	8 ページ
2 健康・福祉・医療分野	10 ページ
3 産業・雇用分野	14 ページ
4 教育・文化・生涯学習分野	18 ページ
5 都市基盤分野	22 ページ
6 コミュニティ・環境等分野	24 ページ
◇ 特別会計・企業会計の概要	27 ページ
◇ 【参考資料】地方債残高の推移	29 ページ

当初予算の概要

令和8年度当初予算の概要をお知らせします。

国は、令和7年度補正予算での対応に続き、切れ目なく「強い経済」を実現するため経済・物価動向を踏まえた対応を講じるほか、高校授業料や小学校給食費の負担軽減などに取り組むこととし、対前年度比6.2%増となる122兆3,092億円の当初予算案を閣議決定しました。その後、衆議院の解散により年度内の予算成立が難しい状況となったことから、行政サービスを滞らせないためのつなぎ予算として、暫定予算の編成が検討されています。

また、福島県の当初予算案は、前年度との比較で212億円減の1兆2,606億円となりました。第3期復興・創生期間の初年度にあたってより一層「復興・再生」と「地方創生」を進めるほか、人口減少対策や長引く物価高への対応、防災力の強化、地球温暖化対策やデジタル変革などを推進していく内容となっています。

一方、本市では引き続き「少子化対策」、「未来への投資」、「居場所づくり」を3本柱に、きめ細やかな子育て支援、人口減少対策に伴う定住支援や多文化共生の取り組みなどのほか、産業の振興、環境に配慮したごみ減量化、地域コミュニティの強化、公共交通の充実などに予算を配分しました。また、依然として続く物価高や賃上げなどによる経常経費の増加に対応するとともに、歳出の効率化に努めました。

その結果、一般会計の予算額は346億8千万円、対前年度比較で13億8千万円、率にして4.1%の増となり、特別会計及び企業会計を含めた全会計の予算規模は、535億9千万円、対前年度比較で13億4千万円、率にして2.6%の増となりました。

互いの個性を尊重しながら地域や人との絆を深め、「私らしく心地よく暮らせるまち」の実現を目指し、ふるさとに誇りを持ち、「住んでよかった」と感じられるまちづくりを推進するため、各種施策を展開してまいります。

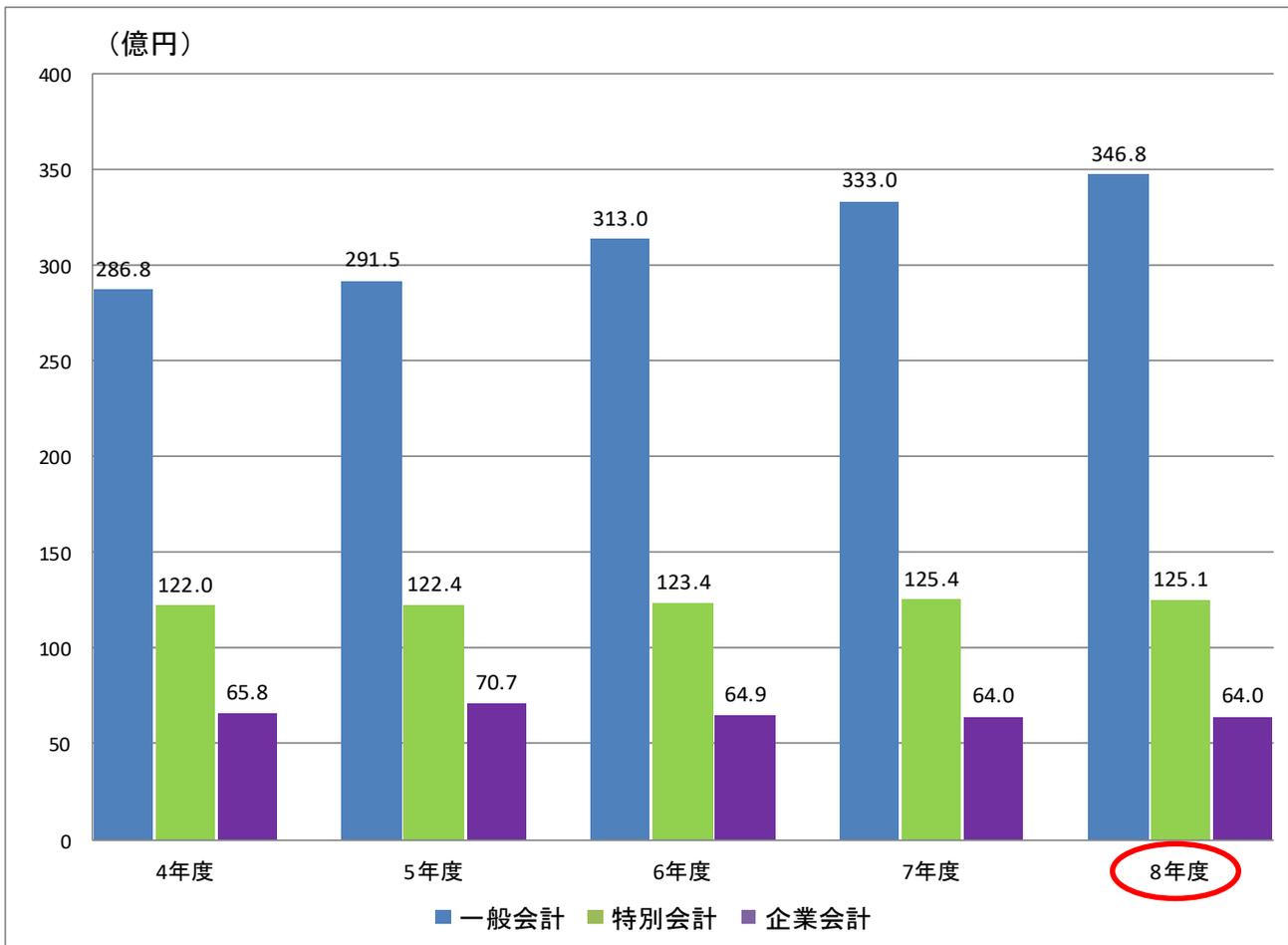
予算規模

■ 予算額

(単位：千円)

会計区分	令和7年度 当初予算 A	令和8年度 当初予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計	33,300,000	34,680,000	1,380,000	4.1
特別会計	12,544,067	12,507,787	△ 36,280	△ 0.3
企業会計	6,400,656	6,401,865	1,209	0.0
合計	52,244,723	53,589,652	1,344,929	2.6

■ 予算規模の推移



■ 会計別当初予算

会 計 名		令和7年度 A	令和8年度 B	比較増減	
				増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一 般 会 計		33,300,000	34,680,000	1,380,000	4.1
特 別 会 計	小田川財産区特別会計	3,361	2,482	▲ 879	▲ 26.2
	大屋財産区特別会計	405	443	38	9.4
	樋ヶ沢財産区特別会計	503	804	301	59.8
	国民健康保険特別会計	5,609,461	5,383,917	▲ 225,544	▲ 4.0
	後期高齢者医療特別会計	793,717	933,295	139,578	17.6
	介護保険特別会計	6,126,034	6,176,158	50,124	0.8
	地方卸売市場特別会計	10,586	10,688	102	1.0
	小 計	12,544,067	12,507,787	▲ 36,280	▲ 0.3
企 業 会 計	水道事業会計	2,483,318	2,493,519	10,201	0.4
	工業用水道事業会計	98,781	95,287	▲ 3,494	▲ 3.5
	下水道事業会計	3,818,557	3,813,059	▲ 5,498	▲ 0.1
	小 計	6,400,656	6,401,865	1,209	0.0
合 計		52,244,723	53,589,652	1,344,929	2.6

■ 一般会計予算の概要

予 算 額	346億8千万円	対 令和7年度比較
		13億8千万円(4.1%)の増

《増減の主な要因》

【歳入】

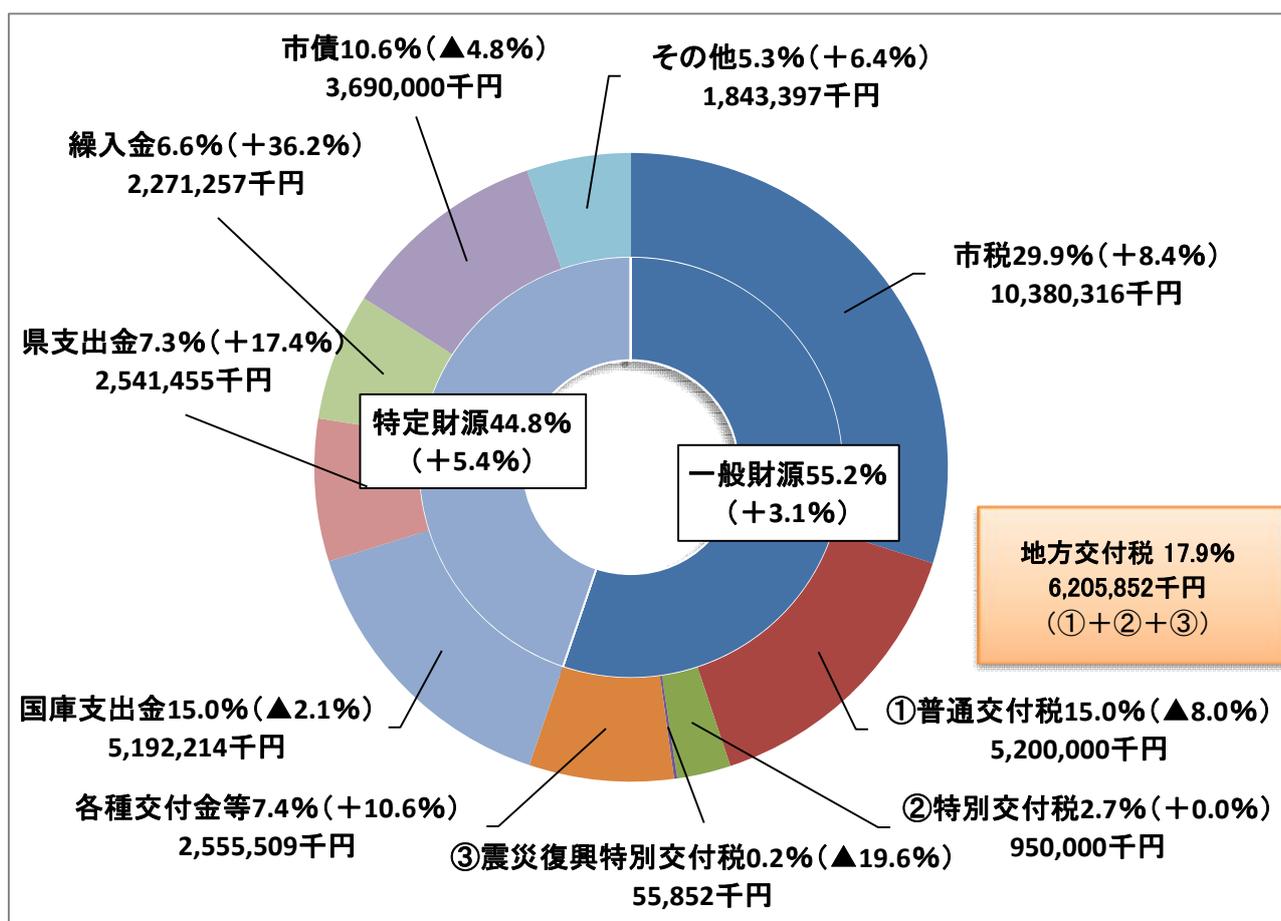
- ◎給与所得や設備投資の伸びによる市税の増
+8.0億円
- ◎市税収入の伸びによる普通交付税の減
▲4.5億円
- ◎公共施設等整備基金繰入金等の活用による繰入金の増
+6.0億円

【歳出】

- ◎人件費や扶助費の伸びによる義務的経費の増
+5.4億円
- ◎複合施設整備事業費(立体駐車場)などによる投資的経費の減
▲8.3億円
- ◎複合施設備品購入・小中学校タブレット更新等による一般行政経費の増
+16.7億円

一般会計(歳入)

歳入総額	[予算額]	[対前年度比]	
	346億8千万円	+13億8千万円	(+4.1%)
市税	103億8,031万6千円	+8億291万1千円	(+8.4%)
地方交付税	62億585万2千円	▲4億6,363万7千円	(▲7.0%)
国庫支出金	51億9,221万4千円	▲1億982万1千円	(▲2.1%)
県支出金	25億4,145万5千円	+3億7,638万1千円	(+17.4%)
繰入金	22億7,125万7千円	+6億307万7千円	(+36.2%)
うち財政調整基金	10億円	±0円	(-)
市債	36億9,000万円	▲1億8,460万円	(▲4.8%)



※()は前年度との比較

■ 市 税

(単位：千円)

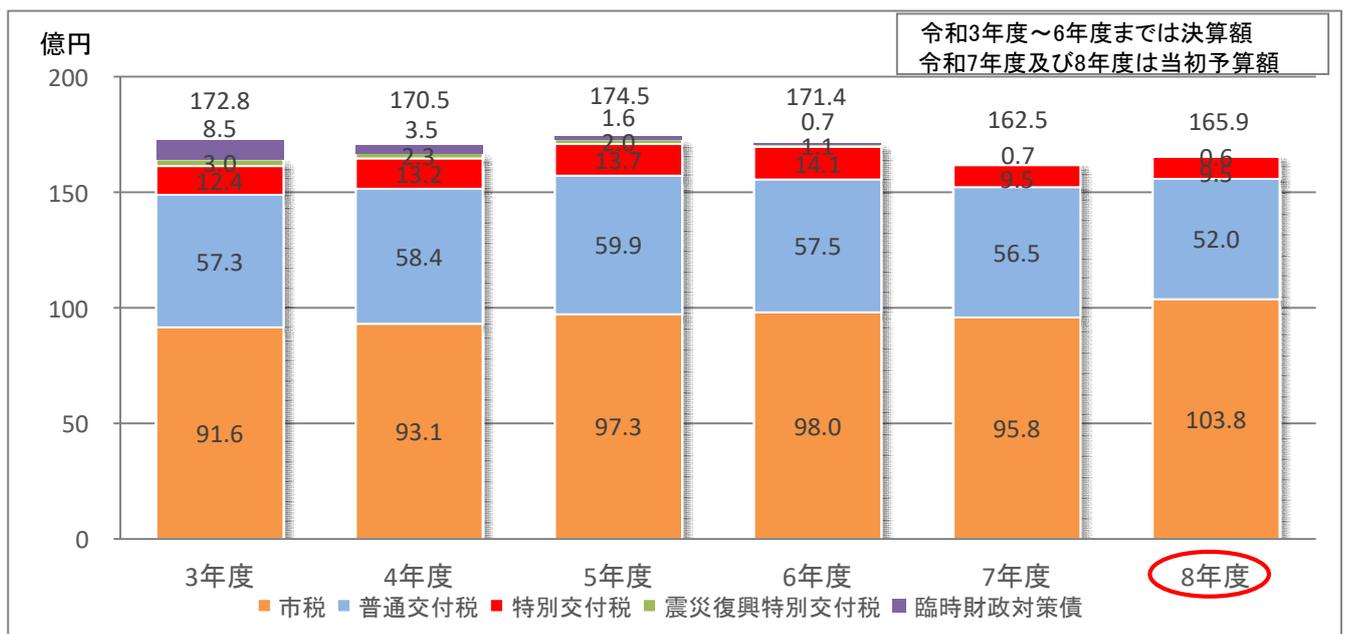
税 目	令和6年度 決 算 額	令和7年度 当初予算A	令和8年度 当初予算B	比 較 増 減	
				金額 (B-A)	伸び率 (%)
個 人 市 民 税	※ 3,127,807	3,016,257	3,236,314	220,057	7.3
法 人 市 民 税	603,490	505,176	535,474	30,298	6.0
固 定 資 産 税	5,242,750	5,261,244	5,841,411	580,167	11.0
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	38,091	38,009	38,820	811	2.1
軽自動車税(環境性能割)	15,043	12,995	2,678	▲ 10,317	▲ 79.4
軽自動車税(種別割)	205,927	204,237	202,619	▲ 1,618	▲ 0.8
市 た ば こ 税	552,854	530,000	515,000	▲ 15,000	▲ 2.8
入 湯 税	9,353	9,487	8,000	▲ 1,487	▲ 15.7
合 計	9,795,315	9,577,405	10,380,316	802,911	8.4

※令和6年度は定額減税分で254,523千円予算減となった。

■ 地方交付税(実質的な地方交付税)

(単位：千円)

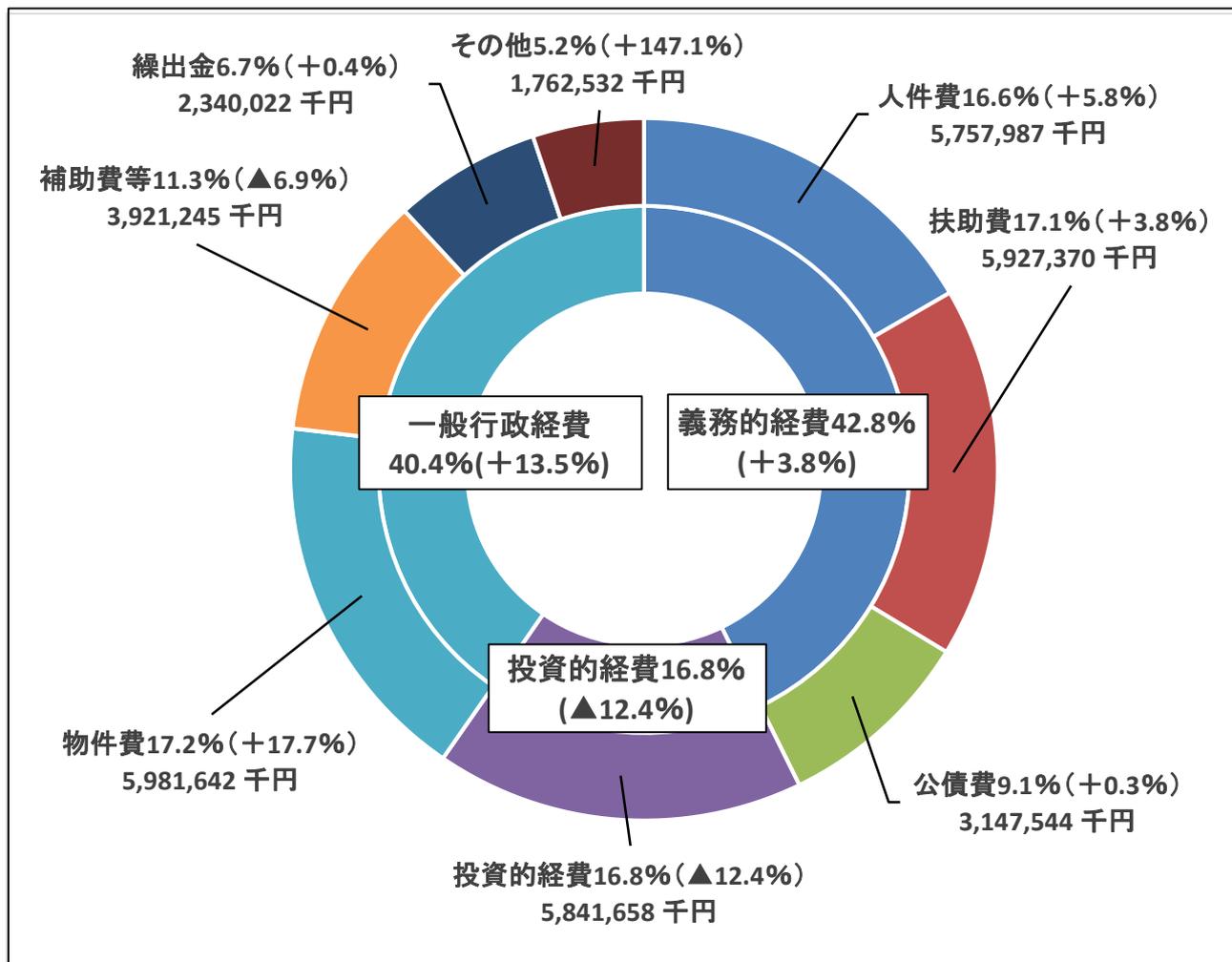
税 目	令和6年度 決 算 額	令和7年度 当初予算A	令和8年度 当初予算B	比 較 増 減	
				増減額 (B-A)	伸び率 (%)
地 方 交 付 税	7,280,256	6,669,489	6,205,852	▲ 463,637	▲ 7.0
① 普 通 交 付 税	5,751,173	5,650,000	5,200,000	▲ 450,000	▲ 8.0
② 特 別 交 付 税	1,414,578	950,000	950,000	0	0.0
③ 震 災 復 興 特 別 交 付 税	114,505	69,489	55,852	▲ 13,637	▲ 19.6
④ 臨 時 財 政 対 策 債	70,100	0	0	0	-
合 計	7,350,356	6,669,489	6,205,852	▲ 463,637	▲ 7.0



一般会計(歳出)

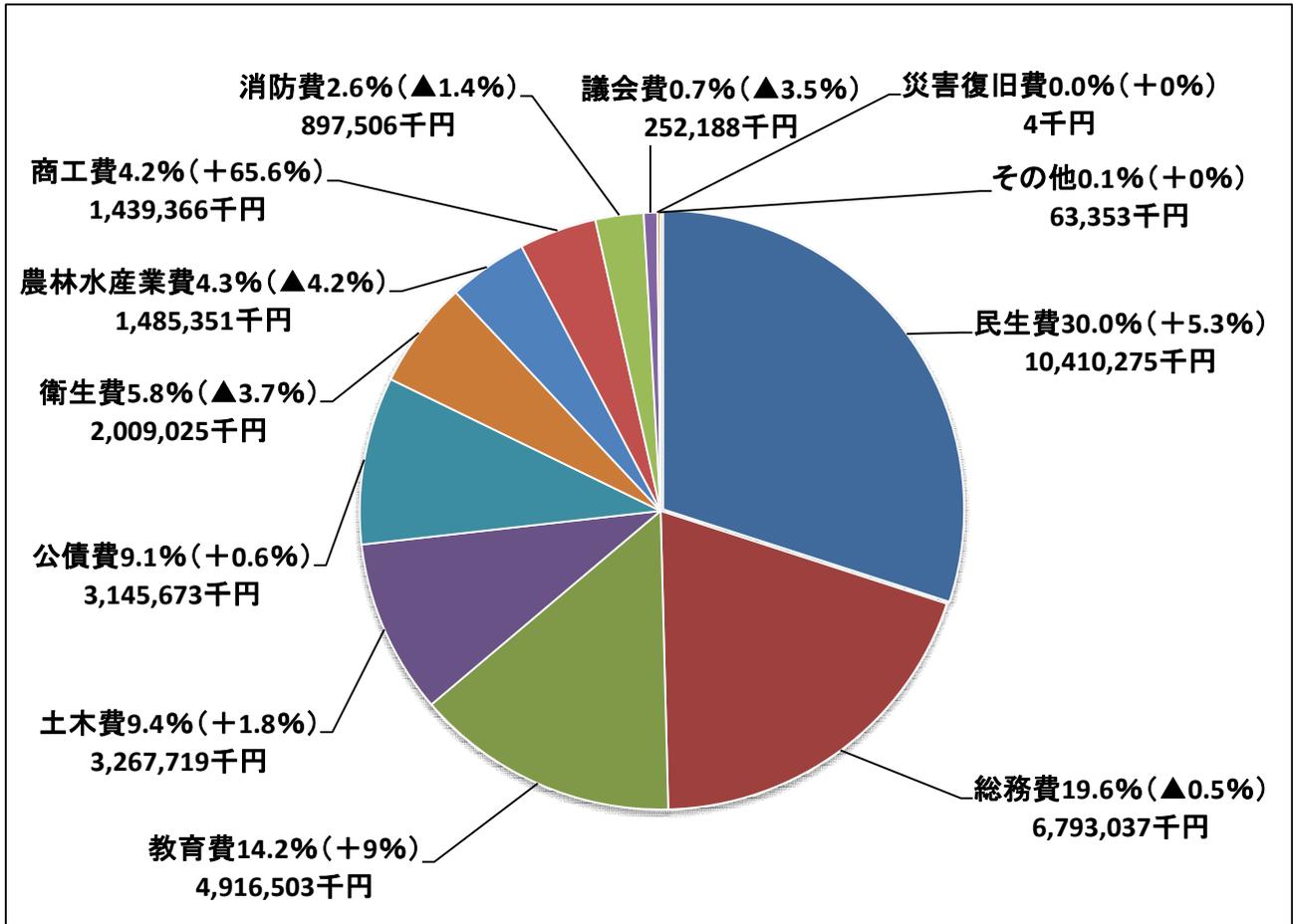
	[予算額]	[対前年度比]	
歳出総額	346億8千万円	+13億8千万円	(+4.1%)
義務的経費	148億3,290万1千円	+5億4,231万3千円	(+3.8%)
うち人件費	57億5,798万7千円	+3億1,740万円	(+5.8%)
扶助費	59億2,737万円	+2億1,465万8千円	(+3.8%)
公債費	31億4,754万4千円	+1,025万5千円	(+0.3%)
投資的経費	58億4,165万8千円	▲8億2,979万3千円	(▲12.4%)
一般行政経費	140億544万1千円	+16億6,748万円	(+13.5%)

■ 歳出(性質別)



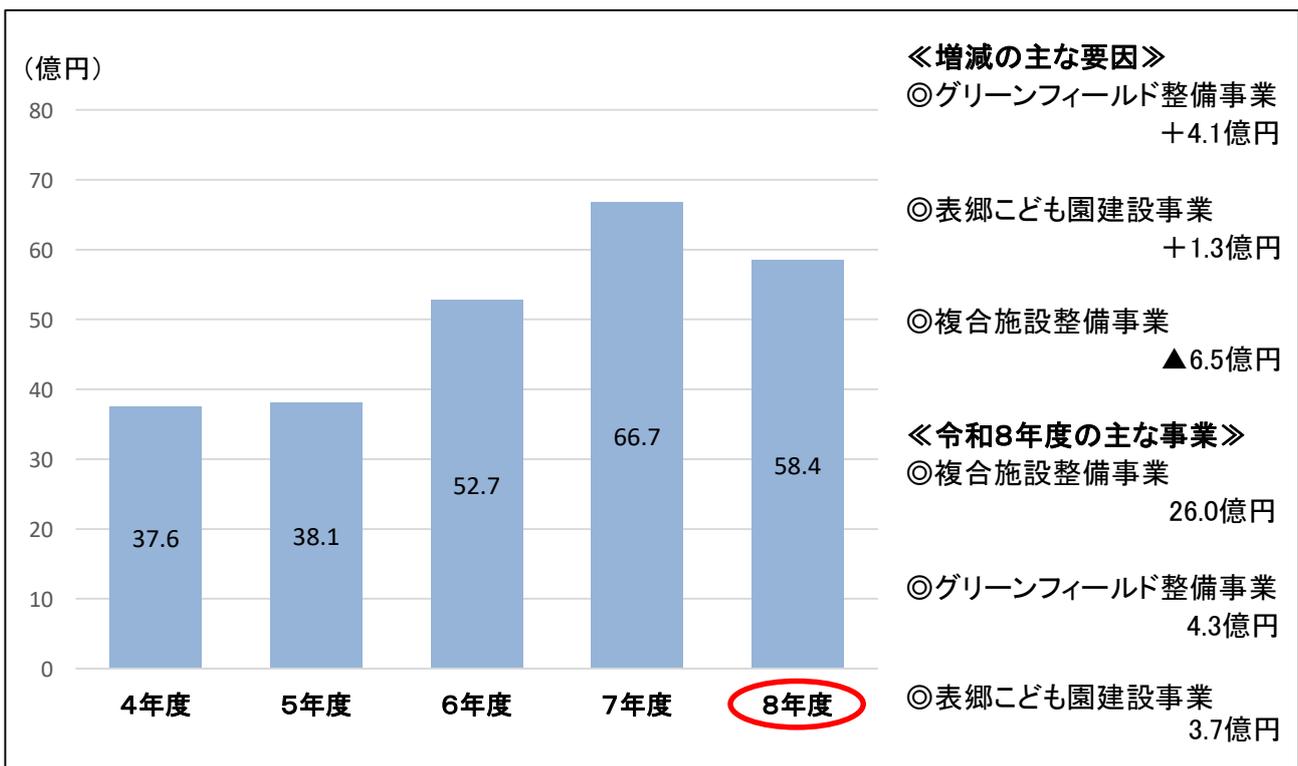
※()は前年度との比較

■ 歳出（目的別）



※()は前年度との比較

■ 投資的経費（予算額）の推移



20事業:13億3,586万6千円

《衛生費》 鳥獣保護管理対策事業

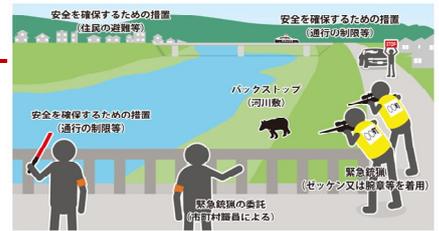
新規

危険鳥獣等対策事業

2,493 千円

【環境保全課】

人の日常生活圏に危険鳥獣（ツキノワグマ及びイノシシ）が出没した際に、関係機関が連携して迅速かつ適切に対応し、人身被害の発生を未然に防止するとともに、市民の安全・安心を確保するための取組を行う。



緊急狩猟のイメージ

《消防費》 消防施設整備事業

継続

消防車両等整備事業

30,904 千円

【生活防災課】

消防団活動に必要な軽積載車、小型動力ポンプについて、耐用年数に応じて順次、更新整備する。



軽積載車

《消防費》 消防施設整備事業

継続

消防屯所等整備事業

2,505 千円

【生活防災課】

消防ポンプ車や資機材を収納し、災害時の参集・活動拠点となる消防屯所について、耐用年数に応じて順次整備する。



愛宕町屯所

《土木費》 空き家対策事業

拡充

空き家対策事業

16,161 千円

【建築住宅課】

良好で快適な生活環境を保持するため、特定空き家等の解体工事に要する費用の一部に対して補助及び融資を行う。

また、これまでの老朽空き家解体に加え、さらに老朽化が著しい空き家の解体を補助する。



空き家解体工事のイメージ

《土木費・農林水産業費》 緊急浚渫推進事業（農業用施設）、身近な道路河川強靱化事業（河川）

継続

緊急自然災害防止対策事業(河川・農業用施設)
緊急浚渫推進事業(河川・農業用施設)

140,500 千円

【農林整備課】
【道路河川課】

浚渫したため池

集中豪雨等による河川や農業用施設への水害等を防ぐため、河川護岸の改修などを行う。

また、河川や農業用排水路、ため池に起因する浸水被害を防止するため、堆積した土砂の撤去を実施する。



改修した護岸

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	交通安全啓発事業	879	交通安全啓発のため、ポスターや標語コンクールを開催するほか、新入学児童に啓発グッズを配布する。	生活防災課
2	継続	総務費	消費者行政事業	15,934	消費生活センターを設置・運営し、消費者トラブルに対する相談や注意啓発を行う。	生活防災課
3	継続	衛生費	環境水質監視調査事業	900	水質汚濁防止法に基づき、河川・南湖等の水質を測定調査し、水質環境を保全する。	環境保全課
4	継続	衛生費	環境騒音調査事業	2,300	騒音規制法に基づき、環境・自動車交通・高速道路及び新幹線の騒音レベルを測定し、良好な住環境を保持する。	環境保全課
5	継続	農林水産業費	農業水路等長寿命化・防災減災事業	14,100	農業経営の安定と災害リスクの低減を図るため、農業用施設機能保全計画に基づき、老朽化が進む用排水路の改修を行う。	農林整備課
6	継続	農林水産業費	強い農業基盤づくり事業（農業水利施設保全合理化事業）	2,917	災害に強い農業環境の構築と農業用水の安定的な供給を図るため、農地及び農業用水利施設（用排水路・ため池等）の整備を行う。	農林整備課
7	継続	土木費	木造住宅耐震診断者派遣・耐震改修助成事業	2,933	昭和56年5月31日以前に建築された居住木造住宅で、所有者が耐震診断を希望する場合に、耐震診断者を派遣する。また、耐震診断により耐震基準を満たさないと判定された木造住宅の耐震改修工事費の一部を助成する。	建築住宅課
8	継続	土木費	ブロック塀等改修助成事業	750	震災に強いまちづくりを推進するため、道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除去・新設及び改修に要する費用の一部を助成する。	建築住宅課
9	新規	土木費	あんしん住まい応援事業	9,295	市民が安全に安心して住み続けることができ、健康で快適な暮らしを実現するため、住生活の基本となる「白河市住生活基本計画」を策定する。	建築住宅課
10	継続	土木費	安全安心な生活道路河川保全事業	128,014	市道及び準用河川、普通河川の適切な維持管理を行い機能を保全し、安全安心な生活を確保する。	道路河川課
11	継続	土木費	住みよい街づくり事業（しらかわセーフロード事業）	100,000	市民が安心して生活できるまちづくりを進めるため、現場打側溝等の改修を行い、道路環境の安全を確保する。	道路河川課
12	継続	土木費	住みよい街づくり事業（しらかわロードリニューアル事業）	150,000	安全で快適な道路環境・居住環境の向上を図るため、必要性・緊急性の高い路線における道路施設の予防保全を実施する。	道路河川課
13	継続	消防費	消防団員装備品整備事業	4,882	消防団活動の充実・強化と安全確保を図るため、消火活動の際に着用する防火衣、胴ベルト、ロング長靴及び防火防水手袋を配備する。	生活防災課
14	継続	消防費	消防施設（消火栓等）整備事業	13,699	迅速な消防活動のため、水道管延長工事に伴い消火栓を新設する。	生活防災課
15	継続	消防費	白河地方広域市町村圏整備組合負担金	694,150	広域消防運営に係る経費並びに消防、救急車両整備費等の分担金	生活防災課

50事業：15億3,624万1千円

《教育費》 給食費負担軽減事業

拡充

給食費負担軽減事業

238,606 千円

【健康給食推進室】

小学校は、これまでの物価高騰対策の臨時交付金に加え、国による学校給食の負担軽減のための支援等を活用することで、給食費を実質無償とする。中学校は、引き続き高騰分補助を継続し、保護者の経済的負担の軽減を図る。



給食の様子

《民生費》 表郷こども園建設事業

継続

表郷こども園整備事業

402,927 千円

【こども育成課】

おもてごう保育園を表郷幼稚園の隣接地に移転新築し、表郷幼稚園と併せて「表郷こども園」を整備するため、令和7年度に引き続き建築工事を行う。



建築工事の様子

《民生費》 児童福祉一般管理費

新規

出生祝い名入り白河だるまプレゼント事業

508 千円

【こども支援課】

こどもの誕生を祝福し、本市の物産品である白河だるまに子の名前を入れてプレゼントすることで、社会全体で子育てを応援していく機運を高めるとともに地域文化への愛着や誇りを育む。



イメージ図

《民生費》 児童福祉一般管理費

新規

アプリによる子育て世帯の「医療相談」事業

5,996 千円

【こども支援課】

妊婦・子育て世帯向けに24時間365日いつでも医療相談ができるアプリを導入し、対処法などのアドバイスを素早く受け取ることができる体制を整備することで、こどもなどの体調不良時の不安解消に努める。



イメージ図

《民生費》 社会一般管理費

新規

福祉まるごと傾聴 AI 事業

1,782 千円

【社会福祉課】

24時間365日誰でも相談できる傾聴に特化したAIチャットボットシステムを導入することで、社会生活の中で直面する複雑・複合化した悩みや困りごとに対応できる体制を整備する。



イメージ図

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	新婚生活スタート応援事業	12,000	定住の促進及び少子化対策として若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費（住宅取得、家賃・敷金・礼金、引越し費用など）を助成する。	生活防災課
2	拡充	総務費	ヨル活交流事業	3,080	未婚者の自然な出会いの場を創出するため、平日の夜間帯で気軽に交流できるイベントを定期的に開催する。	生活防災課
3	継続	民生費	ひきこもり自立支援事業	11,444	孤独・孤立の問題を抱える幅広い世代の方を相談支援センターTUNAGにつなぎ、勉強会やボランティア活動などを通じての自立や社会参加を促進する。 また、ひきこもりやニートなど社会生活を送る上で困難を抱える若者に対して「居場所（ユースプレイス）」を提供し、就労、進学意欲の向上を図る。	社会福祉課
4	新規	民生費	地域生活支援事業 (体験利用居室確保事業)	51	障がい者がグループホームでの宿泊体験を行うことで、入所施設等から地域生活への円滑な移行を支援する。	社会福祉課
5	継続	民生費	重度障がい者支援事業	126,141	重度障がい者の経済的負担を軽減するため、医療費の自己負担金相当額を給付するほか、治療材料の給付や通院交通費の補助等を行う。	社会福祉課
6	継続	民生費	高齢者見守り生活支援事業	24,520	高齢者の安否確認や孤立防止のため見守りを行うとともに、買い物支援として移動販売や買い物代行を実施する。	高齢福祉課
7	継続	民生費	あったか訪問収集事業	4,000	所定の収集所までごみを搬出することが困難な高齢者に対し、継続的な戸別収集と安否確認を実施し、住み慣れた地域での安心した生活を支援する。	高齢福祉課
8	継続	民生費	高齢者等住宅改修助成事業	3,330	高齢者が安心して暮らせる住環境を整備するため、手すりの取り付け、段差解消などの住宅改修費用のほか、エアコンや火災報知器の設置費用を助成する。	高齢福祉課
9	継続	民生費	高齢者いきいき応援事業	1,255	聴力低下による認知症やフレイルの進行を緩やかにするため、加齢による難聴で生活に支障が生じている高齢者への補聴器購入、外出に不安のある高齢者へ杖やシルバーカーなどの外出支援器具の購入に係る費用の一部を助成する。	高齢福祉課
10	新規	民生費	高齢者生きがい活動促進事業	2,000	高齢者が農地を利用し、農作業や農作物の調理・販売等をおして、地域で交流し生き生きと活動できる場所を整備するための費用を補助する。	高齢福祉課
11	新規	民生費	外国人介護学生支援事業	1,581	不足する介護人材を確保するため、しらかわ介護福祉専門学校に通う外国人学生への家賃及び介護施設へ保証料の補助を行う。	高齢福祉課
12	継続	民生費	地域子育て支援拠点事業	21,705	未就学の乳幼児とその親が気軽に集い、育児相談、交流や仲間づくりができる子育て広場をマイタウン白河、サンフレッシュ白河などに設置する。	こども支援課
13	拡充	民生費	保育対策総合支援事業	8,923	保育人材を確保するとともに保育士の負担軽減を図るため、民間保育園の保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課
14	拡充	民生費	白河っ子家事・育児サポート事業	1,249	家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭を支援員が訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、家事・育児等を支援する。	こども支援課
15	継続	民生費	すこやか相談・発達支援事業	7,981	4歳児対象の子育て相談会や発達支援のための教室及び発達相談会等を開催し、保護者や関係機関と情報を共有しながら、子ども一人ひとりの個性や特性、成長段階に応じた助言を行い子育てをサポートする。	こども支援課 こども育成課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	民生費	白河っ子すくすく応援クーポン券支給事業	31,320	未来を担うこどもの健やかな成長を願い、子育てに係る保護者の経済的負担を軽減するため、紙おむつや子ども服等の購入に使用できるクーポン券（3万円分）を1～3歳児の保護者に支給する。	こども支援課
17	拡充	民生費	子どもの居場所づくり支援事業	2,761	食事の提供や学習支援等を行うこどもの居場所（こども食堂）を確保し、こどもの生活向上を図る。	こども支援課
18	継続	民生費	白河っ子小学校入学祝金支給事業	18,008	こどもの小学校入学を祝うとともに、入学時における保護者の経済的な負担を軽減するため、5万円の入学祝金を支給する。	こども支援課
19	新規	民生費	児童育成支援拠点事業	17,151	養育環境等に課題を抱える児童に家庭と学校以外の第三の居場所を提供することで、虐待の防止と児童の健全な育成に努める。	こども支援課
20	継続	民生費	ひとり親家庭ジョブサポート事業	3,400	「就業支援専門員」を配置し、ひとり親の就業支援を行うことにより生活の安定と自立を支援する。	こども支援課
21	継続	民生費	病児保育事業	20,006	保護者の育児の負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難なこどもを預かる病児保育施設（白河厚生総合病院敷地内）を運営する。	こども育成課
22	新規	民生費 教育費	民間保育施設等物価高騰対策支援補助金交付事業	7,505	私立保育施設等に対し、原油価格や物価高騰による影響を緩和するための補助金を交付し、適切な幼児教育・保育の質が維持されるよう支援する。	こども育成課
23	継続	衛生費	ごみ袋支給事業	1,400	社会的弱者の負担軽減を図るため「児童扶養手当受給世帯」、「生活保護受給世帯」及び「ひとり親医療費受給世帯」へごみ袋を支給する。	環境保全課
24	継続	衛生費	インフルエンザワクチン予防接種費用助成事業	41,942	感染症対策と子育て支援を図るため、中学生以下の方と重症化リスクの高い妊婦、65歳以上等の方に対して、インフルエンザワクチン予防接種に係る費用を助成する。	健康増進課
25	継続	衛生費	新型コロナワクチン予防接種費用助成事業	54,514	65歳以上等の方に対して、新型コロナワクチン予防接種に係る費用を助成する。	健康増進課
26	新規	衛生費	RSウイルス感染症ワクチン予防接種費用助成事業	7,442	令和8年度から定期接種となるRSウイルスワクチンの対象とされた妊婦（妊娠28週0日から36週6日）の方に対して、同ワクチン予防接種に係る費用を助成する。胎盤を通じて赤ちゃんに抗体が移行し、RSウイルス感染症の重症化を防ぐ効果が期待されている。	健康増進課
27	継続	衛生費	健康ポイント事業	16,568	市民の健康に対する意識の醸成と健康寿命の延伸を図るため、活動量計等を活用し、日々の歩行や血圧・体脂肪等の測定データを自動的に管理する。また、健診の受診や歩数等に応じてポイントを付与する健康プログラムを活用し、市民の健康づくりを支援する。	健康増進課
28	継続	衛生費	健康診査事業	92,022	糖尿病等の生活習慣病有病者や予備群の減少、がんの予防や早期発見により健康で快適な生活を送れるよう、健康診査、がん検診、歯周病健診を実施する。	健康増進課
29	継続	衛生費	地域医療体制支援事業	54,900	救急・周産期・小児・脳疾患医療体制を確保するため、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し、西白河郡4町村及び那須町とともに助成を行う。	健康増進課
30	継続	衛生費	医療機関新規開業支援事業	10,000	地域の医療体制の弱体化を防ぎ、安心して暮らせる医療体制を確保するため、新規開業と医業継承に対し奨励金を交付して支援する。	健康増進課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	衛生費	乳幼児家庭訪問事業	6,837	生後4か月までのこどもがいる家庭を全戸訪問するほか、それ以外の乳幼児のいる家庭にも必要に応じ訪問を行い、健やかな子育てを支援する。	こども支援課
32	継続	衛生費	乳幼児健康診査事業	5,740	こどもの健やかな成長を確認し、安心して子育てをするために、定期的な乳幼児健康診査を行う。	こども支援課
33	継続	衛生費	妊産婦等健康診査事業	39,135	健やかな妊娠・出産を支援するため、計17回の妊産婦健診の費用を助成することに加え、遠方の分娩施設で出産する際に、健診や出産時の交通費及び出産時の宿泊費の一部を助成する。	こども支援課
34	継続	衛生費	産後ケア事業	1,098	心身が不安定になりやすい産婦と乳児を預かり母体の保護等を行う産後ケア事業を利用した場合の自己負担額の一部を助成する。	こども支援課
35	継続	衛生費	妊産婦医療費助成事業	5,702	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、経済的負担を軽減し、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の保険診療負担金分を助成する。	こども支援課
36	継続	衛生費	不妊治療費助成事業	3,195	こどもを授かることを希望する方の経済的負担を軽減するため、不妊治療にかかる交通費を助成するとともに保険適用外となる治療や検査に対して費用の一部を助成する。	こども支援課
37	拡充	教育費	放課後子ども教室推進事業	9,333	こどもの発想力や想像性を醸成するとともに社会性を育むなど未来を切り拓く人間力を身に付けるため、地域の方々の協力を得て、既存の2教室に加え、1教室を開設する。	こども育成課
38	継続	教育費	就学援助事業（小・中学校）	63,003	経済的理由により就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学援助費を支給する。	学校教育課
39	継続	教育費	多子世帯給食費負担軽減事業	3,080	多子世帯が子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に、学校給食費を全額助成する。	健康給食推進室
40	継続	国保特会	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	14,257	子育て世帯の負担軽減を図るため、子ども（18歳以下）に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
41	継続	介護特会	高齢者サロンあったかセンター事業	6,037	高齢者が気軽に集まり、地域の住民が相互に交流することができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	高齢福祉課
42	継続	介護特会	地域包括支援センター運営事業	103,058	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センター（市内4か所）を運営する。	高齢福祉課
43	継続	介護特会	認知症予防事業（脳の健康教室）	2,748	高齢者の認知症予防のため、令和6年度にモデル事業として開始した「脳の健康教室」は認知症予防効果が認められたことから、教室を増設し、継続して開催する。	高齢福祉課
44	拡充	介護特会	訪問介護事業所支援事業	10,500	訪問介護事業所の支援のため、遠方でのサービス提供時と訪問に使用する自動車に係る費用を助成する。	高齢福祉課
45	新規	介護特会	要介護者移動支援事業	4,500	要介護者の通院等の移動に係る負担を軽減するため、介護保険外の介護タクシーの乗降介助サービスに係る費用を助成する。	高齢福祉課

50事業:13億1,097万円

《総務費》 多文化共生推進事業、国際交流関係事業

拡充 多文化コミュニケーション推進事業 4,098 千円 【企画政策課】

地域に暮らす外国人とともに活力ある社会を築いていくため、言葉や文化の違いが妨げとならないよう、外国人住民向けの生活ガイドブックを作成するほか、外国人材雇用セミナーや日本語教室を開催するとともに、地域との交流の機会を創出する。

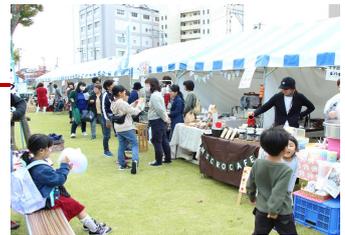


外国人材の雇用

《商工費》 商工業振興対策事業

新規 産業祭 25,973 千円 【商工課】

本市の「産業力」と「食」の魅力を発信するため、職業体験や地元製品の販売を行う産業祭を開催する。



産業祭イメージ

《商工費》 工業団地管理費

拡充 表郷堀之内産業用地造成事業 18,139 千円 【商工課】

全国的に産業用地が不足している中、企業ニーズに的確に対応するためレディメードの産業用地を整備する。



造成予定地

《農林水産業費》 農業法人参入促進事業

拡充 農業法人参入促進事業 2,657 千円 【農政課】

農業法人や農業参入企業を積極的に誘致し、担い手不足や遊休農地増加など、農業の課題解決に取り組む。



遊休農地イメージ

《農林水産業費》 農業DX推進事業

新規 営農助っ人アプリ活用事業 1,000 千円 【農政課】

栽培管理やデータ分析等を通じて、より効果的な営農を実現するため、スマートフォンなどで利用可能な「営農アプリ」を導入する経費の一部を補助する。



イメージ図

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	農林水産業費	水田経営安定助成事業	3,370	食料自給率の向上や飼料用作物の国内生産拡大を図るため、水田を有効活用し畑作物や飼料用米の生産推進を図る。	農政課
2	継続	農林水産業費	農業経営アカデミー推進事業	460	規模拡大を図る若手農業者などを対象に、経営の視点での農業講座を開催し、稼げる農業経営を身に付けてもらうことにより、基幹産業である農業の底上げを図る。	農政課
3	継続	農林水産業費	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	8,591	「農産物ブランド白河しろもの」の魅力発信及び販路拡大に向けた事業を展開するほか、6次化商品の開発支援に取り組む。	農政課
4	継続	農林水産業費	畑作物生産支援事業	8,000	異常気象や病害虫の発生、資材の高騰等、畑作物の生産を取り巻く環境が厳しさを増すなか、担い手の減少、耕作放棄地の拡大が懸念されるため、野菜や果樹の営農継続や経営の拡大に向けた取組みを支援する。	農政課
5	継続	農林水産業費	地域計画担い手確保支援事業	7,200	地域計画に位置付けられ、経営規模の拡大を図る担い手を支援するため、農業機械等の整備に対して一部を補助する。	農政課
6	新規	農林水産業費	カメムシ撃退サポート事業	4,000	米の品質と収量を守るため、斑点米カメムシ類の防除に取り組む経費の一部を補助する。	農政課
7	継続	農林水産業費	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	19,000	農作業の省力・軽労化や栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者を支援するため、農業技術の向上や生産の効率化に資するICT機器及びロボット技術導入に要する経費の一部を補助する。	農政課
8	継続	農林水産業費	白河の大地が君を待つ！就農全カバックアップ事業	2,454	全国に広がる田園回帰の流れを捉え、就農フェア等における希望者へのPRや就農体験などを通して、新規就農及び移住・定住を促進する。	農政課
9	継続	農林水産業費	新規就農者育成総合対策事業	45,075	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、原則50歳未満の独立・自営就農者（認定新規就農者）に対し経営資金の交付や機械導入費用の一部を補助する。	農政課
10	継続	農林水産業費	がんばる新規就農者支援事業	4,500	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、経営規模目標達成のために必要な施設整備や機械購入等に要する経費の一部を補助する。	農政課
11	継続	農林水産業費	ディスカバリー白河農活事業	498	農業従事者の高齢化や、地域における担い手不足を解消するため、農業体験等を通じて新規就農希望者が就農に対するイメージをつかむ機会を地域ぐるみで支援する。	農政課
12	継続	農林水産業費	白河市産米消費拡大及び魅力発信事業	2,053	白河産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、白河産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図る。	農政課
13	継続	農林水産業費	農業用施設維持管理事業	27,900	農業用施設の修繕や改修を実施し、施設の長寿命化や災害への備えを強化するとともに、農業環境の改善を図る。	農林整備課
14	継続	農林水産業費	中山間地域等直接支払事業	17,148	農業の生産条件が不利な中山間地域において、農地の管理方法等を定めた協定を締結し、農業生産活動を継続する集落を支援する。	農林整備課
15	継続	農林水産業費	多面的機能支払交付金事業	195,045	農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮させるため、地域が協働活動で行う農地、水路等の施設の管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	農林整備課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	農林水産業費	有害狩猟鳥獣捕獲支援事業	12,620	野生鳥獣による農林業及び生活への被害を防止するため、イノシシやニホンジカ等の捕獲に対し捕獲報奨金を支給するとともに、個別の防護柵設置への助成を行い、被害防止対策を推進する。また、「鳥獣被害防止対策協議会」への補助金交付により、取組を支援する。	農林整備課
17	新規	農林水産業費	しらかわ狩猟&ジビエ体験ツアー	880	鳥獣による農作物被害への対策として、捕獲従事者の育成を進めるとともに、「しらかわ狩猟&ジビエ体験ツアー」を企画し、狩猟に関心を持つ人材や将来的な担い手となる関係人口の創出を図り、捕獲従事者の確保につなげる。	農林整備課
18	継続	農林水産業費	ふくしま森林再生事業	106,408	原発事故により停滞している森林整備や林業生産活動を活性化させるため、放射性物質の動態に対応した整備計画の策定及び森林・路網整備工事を行う。	農林整備課
19	継続	農林水産業費	広葉樹林再生事業	38,080	放射性物質の影響により、整備がされていない広葉樹林を木材資源の循環・地域資源の活用のため、伐採や作業道を整備し林業の再生を図る。	農林整備課
20	継続	農林水産業費	森林経営管理事業	10,600	森林が持つ公益的機能発揮させながら、森林を健全な状態で次世代へつなぐ取組を行う。	農林整備課
21	継続	農林水産業費	しらかわ未来の森林(もり)づくり事業	5,200	里山の生物の多様性を確保し良好な景観を形成するため、里山整備を行う緑化団体に対し取組を支援する。	農林整備課
22	継続	商工費	白河市男性育児休業取得補助金	700	市内中小企業の男性従業員の育児休業取得率向上を図るため、男性労働者の育児休業取得日数に応じ事業主に対し奨励金を支給する。	商工課
23	継続	土木費	企業応援社員住宅整備事業	10,000	石久保・関川産市営住宅等の空き部屋の一部を企業向け社員住宅として居住環境を整備し、企業の雇用促進を支援する。	建築住宅課
24	拡充	商工費	まちなかチャレンジ応援事業	15,117	中心市街地の空き店舗を活用し、賑わいを創出するため、新規出店者等に改装費の一部を補助する。また、小売店や飲食店を出店する場合は、補助上限額を嵩上げする。	まちづくり推進課
25	継続	商工費	屋内遊び場「わんぱく」管理運営事業	7,131	中心市街地の賑わい創出と子育てを支援するため、市民の交流拠点であるマイタウン白河で木育・知育をテーマにした屋内遊び場を運営する。	まちづくり推進課
26	継続	商工費	しらかわLAB事業	3,300	外国人労働者の増加や国内人材の確保が困難であることを踏まえ、市内の企業経営者、従業員、パートタイム労働者などが様々なテーマで話し合い、企業・労働者双方の課題解決と未来志向の雇用環境づくりを目指す。	商工課
27	継続	商工費	ビジネスリレーサポート事業	5,900	これまで培ってきたものづくりの高い技術や市民に親しまれてきた食など貴重な資源を将来につなぐため、後継者不在や専門知識がないなどの理由で事業承継が進まない小規模事業者等に伴走支援を実施する。	商工課
28	拡充	商工費	中小企業ステップアップ支援事業	3,000	中小企業者等の持続的な発展を支援するため、研修、リスキニング、求人活動、チラシの作成、展示会出展などに必要な経費を補助する。	商工課
29	継続	商工費	産業プラザ運営事業	46,725	産業プラザを拠点として、企業間のマッチング、起業・創業支援、サテライトオフィスの運営管理などの産業振興事業を産業サポート白河に委託して実施する。	商工課
30	継続	商工費	DX推進センター運営事業	16,071	人手不足が深刻化する中で、企業は業務効率化による生産性の向上や企業競争力強化のためDXが必要不可欠となっていることから、専門家(地域活性化起業人や専門業者)のノウハウを活用し市内企業がDXに取り組むにあたっての課題解決を伴走支援する。	商工課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	商工費	サテライトオフィス推進事業	2,000	新たな企業の本市への進出や雇用促進、移住者の増加を図るため、サテライトオフィス開設に係る費用の一部を補助する。	商工課
32	継続	商工費	中小企業経営安定支援事業	8,415	しらかわ地域定住自立圏産業振興支援事業として企業の人材不足対策（県南地域企業紹介チラシ作成、企業紹介 PR 動画作成支援、県南外国人アシストセンターなど）や講習会の開催など従業員への人材育成を支援する。	商工課
33	継続	商工費	創業者支援事業	4,932	創業希望者や創業後間もない事業者を支援する「しらかわビジネススクール」の開催を委託により実施する。また創業時に必要な設備などに要する費用の一部を補助し、創業を支援する。	商工課
34	継続	商工費	U I J ターン就職促進事業	330	U I J ターン予定者の就職活動に対して、企業案内チラシ配付や交通費補助を実施し、地元企業の人材確保と定住の促進を図る。	商工課
35	継続	商工費	移住者支援就業促進事業	10,049	首都圏からの移住を促進し、地域の担い手不足を解消するために一定の要件を満たす移住者に移住支援金を支給する。	商工課
36	継続	商工費	企業立地奨励金事業	38,402	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課
37	継続	商工費	ふるさと融資事業	520,000	地域振興に資する民間投資を支援するために長期の無利子資金を融資する。	商工課
38	継続	商工費	三史跡観光PR事業	2,502	松平定信公にゆかりのある三史跡「小峰城跡」「南湖公園」「白河関跡」と歴史や文化、食などの観光資源を結び重点的にPRすることで、周遊観光の推進と滞在時間の延伸につなげていく。	観光課
39	継続	商工費	「食」による賑わい創出事業	476	表郷地域において地場産品等を販売する「マルシェ」を開催し、地域の「食」の魅力を発信するとともに賑わいを創出し、地域の振興を図る。	観光課
40	継続	商工費	白河が応援、白河を応援プロジェクト事業	21,834	「知ってもらう」「食べてもらう」「来てもらう」の3つの視点で、新聞広告の掲載や、台湾での物産展の開催、白河ラーメンに関するテレビ放映などにより本市の特色ある情報を継続して発信し、インバウンドによる観光客増加と原子力災害の風評払拭を図る。	観光課
41	拡充	商工費	「福が満開、福のしま。」ふくしま観光キャンペーン事業	12,359	ふくしまディスティネーションキャンペーンを通じて、本市の魅力を発信するため夜桜ライトアップ等を行う。	観光課
42	継続	商工費	広域観光推進事業（那須町）	1,600	那須町と連携した観光事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの定着を図り本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	観光課
43	新規	商工費	広域観光推進事業（白河－奥会津）	394	奥会津地域と連携した観光事業により県内外からの観光客の誘客と周遊を促進するとともに、地域経済の活性化を図る。	観光課
44	継続	商工費	サイン設置事業（表郷・大信地域）	7,510	地域の魅力ある観光資源等へ誘導するサイン（看板）を新設・更新することにより、円滑な人の流れを促す。	観光課
45	拡充	商工費	アジアインバウンド誘致事業	1,274	台湾をターゲットに平成28年度から行っているインバウンド誘致について、ふくしま県南観光推進協議会が事業主体となり、さらなるインバウンドの獲得とともに、アウトバウンド観光の促進に取り組む。	観光課

50事業：18億8,714万円

《教育費》 小峰城史跡整備事業

継続 清水門復元整備事業 190,247 千円 【文化財課】

小峰城の価値をさらに高めるため、二之丸と本丸を結ぶ重要な門であり、城内最大規模を誇った清水門の復元整備を実施する。



復元中の清水門

《教育費》 グリーンフィールド整備事業

継続 グリーンフィールド整備事業 436,414 千円 【スポーツ振興課】

スポーツ環境の整備・充実を図るため、県南で初めてとなる、サッカー競技を中心とした多目的な人工芝のグラウンドを整備する。



グリーンフィールド完成イメージ

《教育費》 文化財保護費

拡充 ビャッコイ自生地保存事業 2,043 千円 【文化財課】

国の天然記念物指定（令和8年度指定見込み）に際し、有識者による講演会やビャッコイ標本の特設展示を実施する。



ビャッコイ自生地

《土木費》 城山公園整備管理事業

継続 城山公園水堀水質浄化事業 5,931 千円 【都市計画課】

史跡小峰城跡の貴重な構成要素である水堀について、周辺の生活環境を含めた一体的な保全を図るため、水堀の水抜きによる水源及び水質調査を実施する。



城山公園水堀

《教育費》 ICT教育環境整備事業

継続 GIGAスクール構想推進事業（小・中学校） 333,835 千円 【学校教育課】

GIGAスクール構想に基づき児童生徒1人につき1台ずつ整備したタブレット端末について、5年の更新時期を迎えたことから、更新を行う。



タブレット端末

〈その他の主な事業〉

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	新規	総務費	白河藩成立400年記念事業	1,000	令和9（2027）年に、白河藩成立400年の節目の年を迎えることから、市民の郷土に対する誇りと愛着の醸成に繋がるとともに、歴史的資産を次世代へと継承し、本市の魅力発信や地域の活性化を図るため、各種記念事業を実施する。	企画政策課
2	継続	総務費	中学生・高校生海外派遣事業（国際交流協会事業）	8,938	市内在住の中学生や高校生をフランスや台湾に派遣し、現地の高校生等との交流などを通して、多様な考え方や異文化に対する理解を深めることで、国際感覚を持った人材を育成する。	企画政策課
3	新規	総務費	キャリアサポート事業	11,620	仕事と子育ての両立への支援と複合施設しらふるでの実装に向けた準備として、主に子育て中の女性を対象とした就労相談会や地元企業へのインターンシップのほか、地元企業を対象としたリモートワーク環境整備の支援などを実施する。	地域拠点整備室
4	継続	土木費	白河歴史教科書活用事業	1,864	本市の歴史と伝統に対する理解を深め、郷土愛を醸成するとともに、魅力を発信するため白河歴史の手引き「れきしら」から出題する「しらかわ検定」や、小学生を対象とした「なつやすみ！白河たんけんクイズ」を実施する。	まちづくり推進課
5	継続	教育費	文化振興補助事業	2,750	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代の育成、文化レベルや技量の向上及び新規に活動する団体等へ助成する。	文化振興課
6	継続	教育費	文化団体連合会運営事業	2,768	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、文化祭や芸能大会等を開催する連合会の事業に対し助成する。	文化振興課
7	継続	教育費	芭蕉白河の関俳句賞	1,100	市民の文芸文化の向上を図るとともに、歴史、史跡等を中心とした白河の魅力を全国にPRし、交流人口の増加に繋げるため、全国から俳句を募集する。	文化振興課
8	継続	教育費	アートによる文化振興事業	3,450	文化芸術活動による人づくりを推進するため、高校生を対象とした演劇の講習会等を開催する。また、白河だるまに新たな魅力を生み出し、市民や全国に発信するため、アートだるま公募展を開催する。	文化振興課
9	継続	教育費	文化交流館（コミネス・東文化センター）管理運営事業	221,507	文化芸術の創造推進拠点として、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営する。また、文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進するため、「コミネス交響楽団」など団体の育成を行う。	文化振興課
10	継続	教育費	文化創造推進事業	8,590	文化芸術の鑑賞、創造の機会を創出するため、発信拠点としての役割を担うコミネスの委託事業として、特に優れた芸術家を招へいし、公演を行う。	文化振興課
11	継続	教育費	南湖公園史跡整備事業	38,322	来訪者が安全に安心して、散策できるようにするため、南西部の園路を整備する。	都市計画課
12	継続	教育費	小峰城史跡整備事業	56,434	小峰城の本質的価値を構成する石垣を将来に引き継いでいくため、東側丘陵地の崩落している突出櫓石垣修復のための解体工事を行う。	文化財課
13	継続	教育費	地域文化財保存事業	3,699	白河に遺された多くの歴史資産の保存活用を図るため、市の指定文化財である鈴木家住居茅葺屋根の修繕を行う。また、白河の関を詠んだ和歌集を作成する。	文化財課
14	継続	教育費	天王山遺跡出土品修復事業	3,069	国指定重要文化財に指定された「天王山遺跡出土品」について、良好な状態で継承していくため修復を行う。	文化財課
15	継続	教育費	小峰城歴史館特別企画展開催事業	3,571	福島県立博物館が所蔵する名品や白河ゆかりの美術工芸品や歴史資料を一堂に展示する「福島県立博物館移動展示」を開催する。	文化財課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	教育費	白河結城家文書修復事業	12,192	国指定重要文化財の「白河結城家文書」を後世に残していくため修復を行う。	文化財課
17	継続	教育費	奨学資金貸与事業	14,192	経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図るとともに、返還一部免除制度により地元への定住を促進する。	教育総務課
18	継続	教育費	いじめ・不登校防止対策推進事業	3,588	心理テスト「Q-U」を活用し、客観的に子どもたちの心理状況を把握することにより、いじめや不登校を未然に防止する。また、いじめ問題に連携して対応するため、いじめ対策連携協力会議を開催する。	学校教育課
19	継続	教育費	英語指導助手招致事業	34,814	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、外国語学習の充実を図る。	学校教育課
20	継続	教育費	学校図書館利活用推進事業	62,912	市立図書館と連携して全ての小中学校に学校司書を配置するとともに、更なる蔵書整備や新聞配備を行うことにより、子どもの豊かな心を育むとともに学力向上を図る。	学校教育課
21	継続	教育費	特別支援員配置事業	187,981	小・中学校において障害のある児童生徒に対し、食事、排泄、教室の移動補助等学校における日常生活動作を介助したり、発達障害の児童生徒に対し学習活動をサポートをするため、特別支援教育支援員を配置する。	学校教育課
22	継続	教育費	校外教育支援センター（さわやか教室）事業	9,431	不登校の児童・生徒の学校復帰に向けて校外に教育支援センターを設置し、学習支援や生活支援を行う。	学校教育課
23	継続	教育費	校内教育支援センター事業	22,854	不登校傾向の児童生徒がいる小・中学校に校内教育支援センターを設置し、校内の居場所を作ることにより不登校にならないよう支援する。	学校教育課
24	継続	教育費	スクールカウンセラー活用事業	6,243	市内全校にスクールカウンセラーを配置し、不登校、友人関係のつまずきや学習活動など適切に取り組めない状況の解決を図る。	学校教育課
25	継続	教育費	部活動指導充実事業	3,240	教員に代わって、単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員を配置し、生徒の競技力向上と部活動の充実、更には教員の多忙化の解消を図る。	学校教育課
26	継続	教育費	統合型校務支援システム整備事業	23,948	校務支援システムを導入し、児童・生徒の情報を一元管理することにより校務の効率化を図り、教育の質の向上を図る。	学校教育課
27	継続	教育費	ICT教育環境整備事業（小・中学校）	26,248	ICTを最大限に活用した学びの創造を目指して、電子黒板などを計画的に整備するとともに、ICT支援員を各小・中学校に配置し、授業指導の補助、コンピュータの操作や保守点検等を行う。	学校教育課
28	継続	教育費	白河の歴史文化再発見事業	878	小峰城等の史跡、小峰城歴史館及び中山義秀記念文学館の見学、並びに松平定信公の業績や戊辰戦争の学習などを通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
29	継続	教育費	学校基礎学力向上推進事業（小・中学校）	58,550	非常勤講師を配置することにより、複数教員による連携指導や習熟度別指導の充実を図り、児童・生徒の学力向上を支援する。	学校教育課
30	継続	教育費	スポーツ文化応援事業（小・中学校）	16,680	小・中学校の体育・文化活動の振興を図るため、各種大会に係る参加費用について助成を行い、保護者の負担を軽減する。	学校教育課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	教育費	市民講座開催事業	399	市民の学びへの意欲が高まっている中、多様なニーズを反映した講座を開催し、専門的な知識や教養を習得する機会を提供する。	生涯学習課
32	拡充	教育費	地域学校協働活動事業	2,386	子どもの社会性を育み、地域コミュニティの活性化を図るため、学校と地域の仲介役となる「地域コーディネーター」を配置し、地域のボランティアとともに子どもたちが様々な体験や学習活動を行う学校を増やす。	教育総務課
33	継続	教育費	キッズシアター（演劇教室）開催事業	4,156	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性と健やかな想像力を育み、情緒豊かな児童育成を図る。	生涯学習課
34	継続	教育費	白河サテライト教室等事業	318	大学等の高等教育機関に代わる学びの場を提供することにより、市民の学習意欲を満たすとともに、自ら考え行動したり、地域の発展に向けて中心的な役割を果たすような人材の育成・輩出に寄与する。	生涯学習課
35	継続	教育費	ポッチャ推進事業	712	年齢や性別、障がいの有無にかかわらず誰もが楽しむことができる「ポッチャ」の体験会や大会の開催を通して、広く市民がスポーツに親しめる機会を創出し、健康増進や共生社会の実現に寄与する。	スポーツ振興課
36	拡充	教育費	部活動地域展開支援事業	7,643	市が策定した推進計画に基づき、中学校の休日の部活動を段階的に地域クラブ活動として展開していくため、これまでの試験的な取り組みに加え、学校や地域の実情に応じてその対象を拡大する。	学校教育課
37	継続	教育費	図書・視聴覚資料等整備事業	35,432	利用者の多様なニーズに応えられるよう、図書資料やCD、DVDなどの視聴覚資料の新規購入をはじめ、汚破損資料などの買い替えや除籍により所蔵資料の充実と更新を図る。	図書館
38	継続	教育費	移動図書館「ゆるりぶ」運行事業	4,336	図書館に来館することが困難な市民の読書活動を支援するとともに、図書館の利用を広くPRするため、高齢者サロンを主なサービスポイントとして、移動図書館「ゆるりぶ」の定期運行を行う。	図書館
39	継続	教育費	地域伝統行事保存事業	1,000	歴史的風致を形成する伝統行事（祭礼）の保存及び継承を支援するため、指定する事業に対し補助金を交付する。	文化財課
40	継続	教育費	中山義秀記念文学館企画展事業	393	企画展を開催することで、常設展だけでは伝えきれない文学の魅力を発信していく。	中山義秀記念文学館
41	継続	教育費	中山義秀顕彰会運営事業	3,680	本市出身の芥川賞受賞作家である中山義秀の業績を称え、市民が文学に親しみ教養を高めるとともに、文化の薫り高い地域の発展と次世代の育成に資するため、顕彰会の事業に対し補助金を交付する。	中山義秀記念文学館
42	新規	教育費	二十歳の集い実行委員会補助事業	100	二十歳の集いにおいて実行委員会が実施する記念事業に対し助成する。	生涯学習課
43	拡充	教育費	しらかわ音楽の祭典事業	1,965	しらかわ音楽の祭典の運営を助成する。また、令和9年度にコミネスの開館10周年としらかわ音楽の祭典30周年を記念して、白河市民によるベートーヴェン作曲「第九」の演奏会を行うための準備費用を助成する。	文化振興課
44	新規	教育費	図書館利用促進事業（だれでも読書「りんごのたな」設置事業）	717	読書バリアフリー法に基づき、障がいの有無や年齢に関わらず誰もが図書館サービスを受けられる環境を整備するため、布絵本や読書支援具を1か所に集めた「りんごのたな」を設置する。	図書館
45	新規	教育費	図書館利用促進事業（マンガで広げる子どもの図書館利用促進事業）	3,000	「コロコロコミック」（小学館）と連携し、オリジナルブックの配付やクイズラリーを開催することで、子どもとその家族の居場所となる図書館へとイメージを刷新して利用促進につなげる。	図書館

《総務費》 公共交通対策費

新規

定率タクシー支援事業

20,323 千円

【生活防災課】

市内各地の地域性や需要を調査した実証実験を踏まえ、交通弱者の身体的・経済的な移動負担を減らすことを目的として、市内全域で一定の要件を満たす方のタクシー料金の1/2を補助する。



タクシー

《土木費》 歴史と伝統を活かしたまちづくり事業

継続

よみがえれ！歴史的建造物活用事業

35,447 千円

【まちづくり推進課】

まちなかの面的な回遊性を生み出すための仕組みを整えるとともに、拠点の一つとなる大木家住宅建造物群（天神町）を改修する。



大木家住宅建造物群

《土木費》 街なか居住推進事業

新規

街なか居住推進事業

22,960 千円

【まちづくり推進課】

本市への定住を促進するとともに、主要施設が集積する白河駅及び新白河駅周辺の人口密度を高めるため、中心市街地及び街なか居住区域に住宅を取得した子育て世帯の方に対し、当該住宅購入費用を支援する。



街なか住宅取得者

《土木費》 まちなか居住再生支援事業

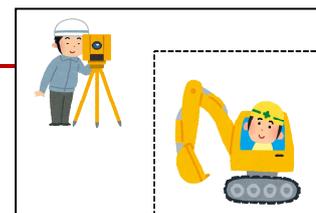
新規

街なか宅地再生支援事業

10,065 千円

【都市計画課】

白河市立地適正化計画の「街なか居住区域」における低未利用土地（空き地）の活用促進を図るため、民間事業者等による宅地造成を支援する。



道路

宅地造成のイメージ

《水道事業会計》

新規

人工衛星を活用したAI漏水調査

7,623 千円

【水道課】

人工衛星データを活用したAI漏水調査を取り入れ、漏水が発生しているエリアを効率的かつ正確に絞り込み、地下漏水の早期発見・修繕を行い、道路陥没等の二次被害の予防と有収率の改善を図る。



技術イメージ

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	空き家活用セミナー・相談会運営事業	993	空き家の利活用促進・発生抑制のため、空き家や住宅の所有者向けのセミナー及び相談会を開催する。	企画政策課
2	新規	総務費	空き家等実態調査業務委託事業	10,329	特定空き家化の未然防止と現状に即した効果的な空き家対策を推進するため、市内空き家の実態調査を実施する。	企画政策課
3	継続	総務費	地方バス路線維持対策事業	56,557	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	生活防災課
4	継続	総務費	循環バス運行事業	48,595	市民の通院・通学・買い物等の移動のため、6つのルートで循環バスを運行する。	生活防災課
5	継続	総務費	予約型乗合タクシー事業	4,030	地域内の移動手段として需要が高かった東地域において予約型乗合タクシーを運行する。	生活防災課
6	継続	土木費	道路維持改修事業	61,000	道路の適正な維持管理を目的に、道路交通の安全を確保するため、道路側溝の整備や舗装の補修を実施する。また、災害や事故を未然に防止するため、緊急性・必要性を考慮し改修工事等を行う。	道路河川課
7	継続	土木費	道路改良事業（交付金）	617,091	社会資本整備計画及び橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路の改良・補修、橋梁の点検・修繕や通学路の安全対策を行う。	道路河川課
8	継続	土木費	県営街路事業負担金	4,633	都市計画道路事業として、県が実施する西郷搦目線円明寺工区について、事業費の一部を負担する。	都市計画課
9	継続	土木費	歴史的まちなみ修景事業	2,100	景観形成ガイドラインに基づき、建築物の外観修景等費用の一部を補助する。	都市計画課
10	継続	土木費	歴史的風致形成建造物活用推進事業	2,037	歴史まちづくり法に基づき指定した「歴史的風致形成建造物」の保全を図るため、定期点検を実施する。	まちづくり推進課
11	継続	土木費	街なか公園整備事業	68,200	白河駅周辺の街なかの居住環境の向上と居住誘導を図るため、地元住民と協働で既存公園を活用した街なかの公園整備を行う。	都市計画課
12	継続	土木費	新白河地区ウォークアブル公園整備事業	43,650	新白河地区の既存公園を活用し、住民の手軽な健康づくりを支援するための健康遊具や幼児・児童用遊具を設置するなど誰もが集える公園を整備する。	都市計画課
13	継続	土木費	公園施設長寿命化対策事業	20,400	都市公園の複合遊具やトイレなどの公園施設について、ライフサイクルコストの縮減を図るため、長寿命化計画に基づく計画的な修繕・更新を行う。	都市計画課
14	継続	土木費	子育て応援住宅整備事業	2,500	外面市営住宅等の空き部屋の一部を子育て向け住宅として居住環境を整備し、子育て世帯の住宅確保を支援する。	建築住宅課
15	継続	土木費	公営住宅ストック総合改善	159,547	市営住宅長寿命化計画に基づき、住環境の整備及び維持管理コストの縮減を図るため、外壁等や給排水管の改修を行う。	建築住宅課

35事業:44億7,126万9千円

《衛生費》 ごみ減量対策事業

新規

ごみ減量対策事業「わけて・しほって・へらそう～
市民総ぐるみ ごみ減量大作戦～」

10,154 千円 【環境保全課】



紙製水切り袋・雑紙保管袋

「簡単」「わかりやすい」「参加しやすい」「楽しい」と感じられるごみ減量対策の実施により、ごみ問題に対する意識の向上と行動変容を促す。

《総務費》 複合施設整備事業

継続

複合施設整備事業

3,190,920 千円 【地域拠点整備室】



外観イメージ

市民会館跡地に、「生きがづくり」・「子育て支援」・「健康増進」の機能を柱とした複合施設を整備し、未来の白河をつくるための拠点となるよう、開館に向けた準備とともに、引き続き施設本体工事を進める。

《総務費》 町内会連合会運営事務

拡充

町内会連合会運営事業

17,556 千円 【生活防災課】



イメージ図

町内会を軸として、地域に根ざした関係づくりを進めるため、町内会で行う道路・河川の清掃活動や敬老会・こども会行事等に対する補助を行う。

《総務費》 宅地売払管理費

拡充

宅地分譲地売払促進事業

11,638 千円 【企画政策課】



住宅団地（イメージ）

定住促進の受け皿となる「第2白鳥ニュータウン」及び「田園町府ニュータウン」の未売却区画の販売促進を図るため、建築助成金の拡充や案内看板の更新等を行う。

《衛生費・教育費》

環境保全促進事業・給食センター一般管理費

継続

公共施設脱炭素化事業

29,043 千円 【環境保全課】
【健康給食推進室】

LED照明イメージ

白河市地球温暖化対策実行計画に基づき、温室効果ガスの排出量を削減するため、公共施設へのLED照明の導入を進める。

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	地域おこし協力隊活用事業	24,591	地方で活躍したいと考える人材を「地域おこし協力隊」として受け入れ、地域の問題解決や活性化のための活動を行っていただきながら、地域への定住・定着を図る。	企画政策課
2	継続	総務費	移住・定住推進事業	4,905	本市への移住を希望されている方等の受け入れ体制を整えるとともに、移住に関する情報を効果的に発信するため、ポータルサイトを全面リニューアルし、移住・定住人口の増加を図る。	企画政策課
3	継続	総務費	しらかわ移住魅力発信事業	5,390	YouTube内に開設している「白河に住みますチャンネル」にて「ヒト」、「モノ」、「コト」の“旬”な話題を通して本市の魅力を発信することで移住者の増加を図る。	企画政策課
4	継続	総務費	移住者定着支援事業	2,552	移住者等を対象に、地域資源を活用して地域のことを楽しく学びながら仲間づくりができるワークショップ等を開催することで、本市への愛着を深め、移住・定住の促進を図る。	企画政策課
5	継続	総務費	お試し住宅運営事業	5,805	4地域でお試し住宅を運営し、移住を検討されている方に白河の暮らしやすさを実感してもらうことで、移住を促進する。	企画政策課
6	継続	総務費	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	40,000	市外・県外から移住した若年者や子育て世帯等に対して、住宅取得に要する費用の一部を補助する。	企画政策課
7	継続	総務費	まちづくり・ひとづくり事業	8,520	コミュニティ・スペース「エマノン」を拠点に、若者が集い、地域と主体的に関わり、ボランティア活動などを行うことで、地域への誇りと愛着を醸成するとともに地域の活性化を図る。	企画政策課
8	継続	総務費	白河暮らし空き家改修等支援事業	12,000	子育て世帯や新婚世帯、県外からの移住者等を対象に、空き家の改修や清掃、建て替えに伴う解体に要する費用の一部を補助する。	企画政策課
9	継続	総務費	空き家バンク改修等支援事業	19,800	空き家バンク登録物件の購入（賃借）者や所有者（改修を除く）を対象に、改修や清掃に要する費用の一部を補助する。	企画政策課
10	継続	総務費	AIチャットボット事業	575	時間を問わず必要な情報を速やかに取得できるようにするため、市ホームページにLINEでも利用可能なAIチャットボットを令和7年10月から導入している。	秘書広報課
11	継続	総務費	白河市公式LINE運営事業	1,122	広報紙やホームページなどに加え、迅速かつ効果的に情報を伝えるツールの一つとして、白河市公式LINEを活用し市民への情報発信力の強化を図る。	秘書広報課
12	継続	総務費	ゼロカーボンシティ推進事業	6,288	ゼロカーボンシティ推進の一環として、公用車に温室効果ガスの排出を抑えた車両を導入する。	財政課
13	新規	総務費	公共施設等除却事業	48,752	老朽化等に伴い用途廃止した公共施設等について、順次除却を進める。令和8年度は、旧表郷老人福祉センターの解体を実施する。	財政課
14	継続	総務費	RPA・AI導入推進事業	2,550	定型業務を自動化し、他の業務への労力転換・時間外勤務縮減などのいわゆる「自治体DX」を推進するため、生成AIサービスやAI文字起こしを活用する。	行政経営課
15	継続	総務費	窓口デジタル化推進事業	4,282	行政手続きのオンライン化を進めるため「LOGOフォーム」等を活用し、「デジタルでつながる市役所」を目指す。また、オンライン決裁やマイナンバーカードによる本人確認機能の強化を図り、市民の利便性向上を図る。	行政経営課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	新規	総務費	税公金ステーション導入事業	11,145	徴収事務のDXを推進するため、セルフ式の税公金自動収納機を導入する。	税務課
17	継続	総務費	地域づくり活性化支援事業	4,939	地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し、その費用の一部を助成することにより、地域活力の向上に寄与する。	生活防災課
18	継続	総務費	犯罪被害者支援事業	600	白河市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪等により被害を受けた方及びその家族などに対し、生活の早期再建に向けて見舞金を給付する。	生活防災課
19	継続	総務費	人権尊重思いやり事業	1,066	人権尊重の理念及び白河市思いやり条例の趣旨を市民に浸透させ、正しい知識に基づく教育活動を行い不当な差別をなくすため、小・中学生を対象にした思いやりの心や人権擁護の心を育てるつどいを開催する。	市民課
20	継続	総務費	社会保障・税番号制度導入事業	53,161	デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの普及・更新のための窓口の設置、出張での申請受付を行う。	市民課
21	継続	衛生費	ゼロカーボンドライブ推進事業	1,000	次世代自動車（燃料電池車・電気自動車）の購入に対して補助金を交付することで、ライフスタイルの脱炭素化を促進する。	環境保全課
22	継続	衛生費	EVシェアリング事業	3,410	脱炭素社会を実現するため、公用車としてEV（電気自動車）を導入し、平日夜間や土日祝日等の非稼働時にはDX技術（アプリ）を活用して、市民や観光客が利用できるようにする。	環境保全課
23	継続	衛生費	白河地方広域市町村圏整備組合負担金	900,949	西白河地方クリーンセンター、白河地方清掃センター等におけるごみ、し尿処理経費及び施設整備改修工事費等の分担金。	環境保全課
24	継続	農林水産業費	環境保全型農業直接支払交付金事業	2,294	農地土壌の炭素貯留や生物多様性の保全に効果の高い営農活動など、環境にやさしい農業に取り組む農業者組織を支援する。	農政課
25	継続	農林水産業費	農村RMO支援事業	10,170	中山間地域や過疎地域において、農地保全組合や自治会など複数の組織の機能を補完し、農地の適切な管理や農業を核とした経済活動のほか、地域コミュニティの維持を目的とした生活支援などの取組みを行う農村RMO（農村型地域運営組織）に資金を貸し付ける。	農政課
26	継続	農林水産業費	農業用施設整備“結”支援事業	30,000	地域住民の協働活動の一環として、町内会が実施するU字溝の敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料の支給やバックホウ等の機械の貸与を行い、農業用施設の保全活動を促進する。	農林整備課
27	継続	農林水産業費	森林環境交付金事業	3,747	木工教室やモルック体験など親子で木育への理解を深めることを目的に「子ども自然体験フェスティバル」を開催するほか、小中学生が森林環境学習を実施する際の経費を支援する。	農林整備課
28	継続	農林水産業費	しらかわ未来の森林（もり）づくり事業	1,800	住宅等への倒木被害を防ぐため、危険木の伐採費用の一部を補助する。	農林整備課
29	継続	衛生費	再生可能エネルギー普及・啓発事業	275	再生可能エネルギーの普及及び啓発を図るため、小中学生を対象とした環境教室を開催する。	環境保全課
30	継続	衛生費	水素部会支援事業	270	「水素」について学び、新たなエネルギーとしての可能性を追求することで企業の脱炭素への取組を促進する。	環境保全課

特別会計の概要

財産区特別会計

◆小田川財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
財産収入	1,509	管理会費	144
繰入金	973	財産費	2,238
		予備費	100
計	2,482	計	2,482

◆大屋財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
財産収入	49	管理会費	137
繰入金	394	財産費	206
		予備費	100
計	443	計	443

◆樋ヶ沢財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
財産収入	349	管理会費	137
繰入金	455	財産費	567
		予備費	100
計	804	計	804

国民健康保険特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
国民健康保険税	894,991	総務費	147,471
使用料及び手数料	1	保険給付費	3,846,915
国庫支出金	1	国民健康保険事業費納付金	1,277,470
県支出金	3,874,698	財政安定化基金拠出金	1
繰入金	608,724	保健事業費	81,553
繰越金	1	基金積立金	1
諸収入	5,501	公債費	1
		諸支出金	10,505
		予備費	20,000
計	5,383,917	計	5,383,917

後期高齢者医療特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
後期高齢者医療保険料	686,810	総務費	14,827
使用料及び手数料	2	後期高齢者医療広域連合納付金	913,268
国庫支出金	7,370	諸支出金	2,200
繰入金	236,909	予備費	3,000
繰越金	1		
諸収入	2,203		
計	933,295	計	933,295

介護保険特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
介護保険料	1,319,091	総務費	140,480
使用料及び手数料	1	保険給付費	5,678,969
国庫支出金	1,337,641	地域支援事業費	336,455
支払基金交付金	1,585,154	保健福祉事業費	15,000
県支出金	899,105	基金積立金	1
財産収入	1	諸支出金	2,253
繰入金	1,035,036	予備費	3,000
繰越金	1		
諸収入	128		
計	6,176,158	計	6,176,158

地方卸売市場特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
使用料及び手数料	3,626	卸売市場費	10,388
繰入金	7,061	予備費	300
諸収入	1		
計	10,688	計	10,688

企業会計の概要

水道事業会計

◆業務の予定量

(1)給水戸数	24,400戸
(2)年間総配水量	6,935,000m ³
(3)一日平均配水量	19,000m ³
(4)主な建設事業の概要 改良費	804,091千円

◆収益的収入及び支出

・収入	1,283,746千円
・支出	1,264,777千円

◆資本的収入及び支出

・収入	448,570千円
・支出	1,228,742千円

工業用水道事業会計

◆業務の予定量

(1)給水事業者数	3社
(2)年間総配水量	164,300m ³
(3)一日平均配水量	450m ³

◆収益的収入及び支出

・収入	51,946千円
・支出	51,946千円

◆資本的収入及び支出

・収入	1千円
・支出	43,341千円

下水道事業会計

◆業務の予定量

(1)水洗化戸数	18,903戸
(2)年間総処理水量	4,715,684m ³
(3)一日平均処理水量	12,919m ³
(4)主な建設事業の概要 処理場施設更新事業	15,500千円
農業集落排水事業(機能強化)	141,000千円
浄化槽設置工事	41,118千円

◆収益的収入及び支出

・収入	2,435,399千円
・支出	2,434,651千円

◆資本的収入及び支出

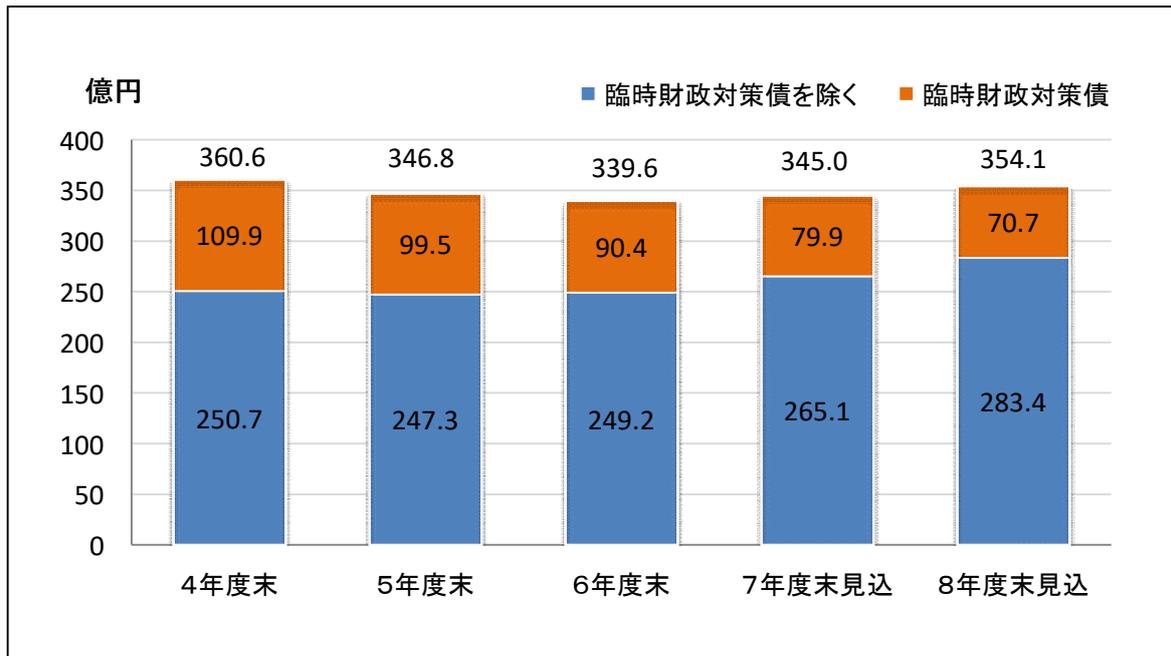
・収入	866,444千円
・支出	1,378,408千円

【参考資料】

地方債残高の推移

※令和4年度～令和6年度までは決算額
令和7年度及び8年度は見込額

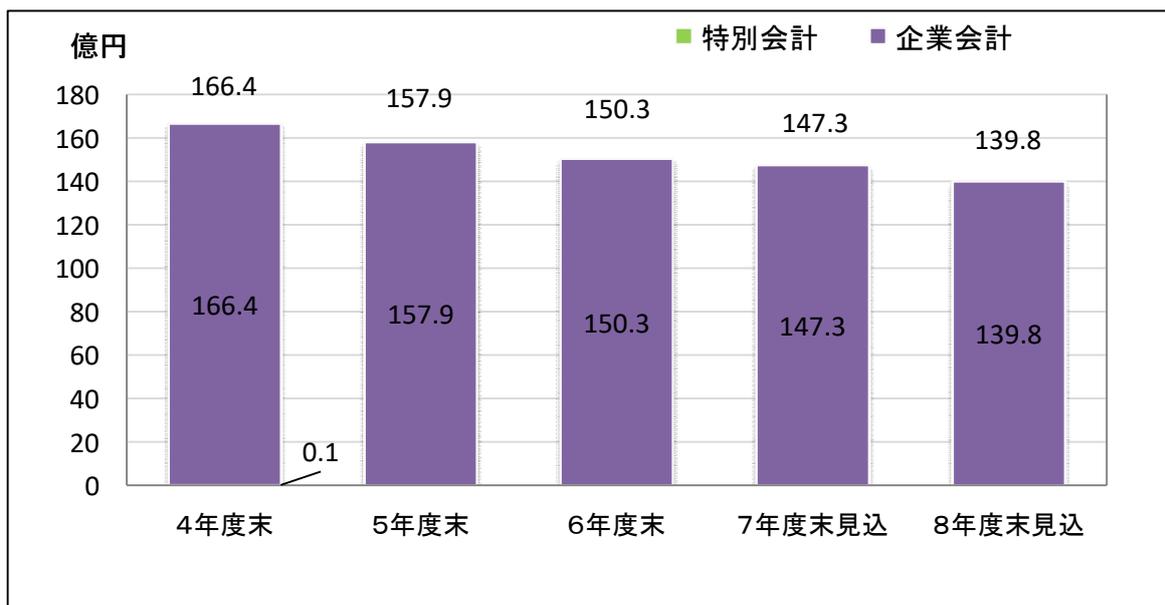
■ 一般会計



(単位:千円)

区分	4年度末	5年度末	6年度末	7年度末見込	8年度末見込
市債残高	36,057,904	34,676,712	33,960,916	34,495,803	35,407,070
臨時財政対策債	10,992,279	9,950,532	9,041,780	7,989,334	7,069,169
臨時財政対策債を除く	25,065,625	24,726,180	24,919,136	26,506,469	28,337,901
発行額	2,409,400	2,272,700	2,193,200	4,338,300	3,789,000
臨時財政対策債	348,800	156,700	70,100	0	0
通常債(災害含む)	2,058,500	2,059,500	1,925,300	3,217,000	3,131,600
合併特例債	2,100	56,500	197,800	1,121,300	657,400

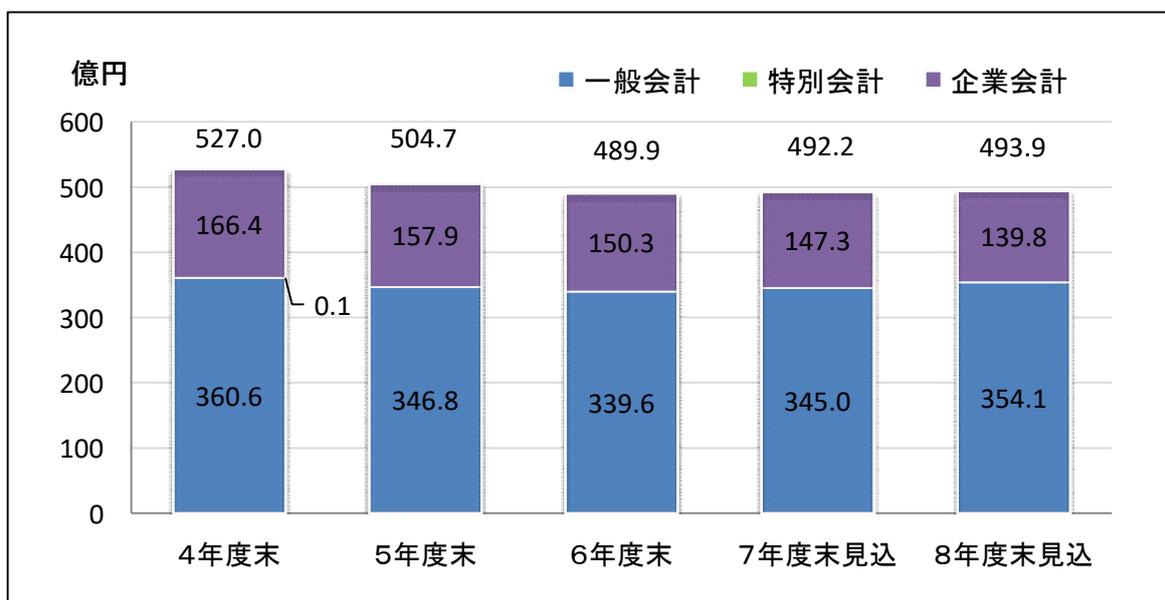
■ 特別会計・企業会計



(単位:千円)

区 分	4年度末	5年度末	6年度末	7年度末見込	8年度末見込
特 別 会 計	9,013	0	0	0	0
企 業 会 計	16,635,472	15,788,891	15,028,805	14,727,739	13,982,742
合 計	16,644,485	15,788,891	15,028,805	14,727,739	13,982,742

■ 全会計



(単位:千円)

区 分	4年度末	5年度末	6年度末	7年度末見込	8年度末見込
一 般 会 計	36,057,904	34,676,712	33,960,916	34,495,803	35,407,070
特 別 会 計	9,013	0	0	0	0
企 業 会 計	16,635,472	15,788,891	15,028,805	14,727,739	13,982,742
合 計	52,702,389	50,465,603	48,989,721	49,223,542	49,389,812

令和8年度 当初予算(案)の概要

編集発行：白河市 総務部 財政課

TEL 0248-22-1111(代) 内線2356